

令和5年8月台風6号

波介川河口導流路の整備により大幅に浸水被害を軽減【速報】

- 令和5年8月台風6号では、波介川流域に甚大な家屋浸水被害をもたらした平成17年9月台風14号を上回る降雨がありました。
 - R5.8 台風6号 : 24時間雨量 204mm
 - H17.9 台風14号 : 24時間雨量 185mm

- 波介川河口導流路（平成24年運用開始）の整備により、浸水面積を大幅に軽減し、浸水家屋数を解消しました。
 - R5.8 台風6号 : 浸水面積約20ha、浸水家屋数2戸
 - H17.9 台風14号 : 浸水面積約533ha、浸水家屋数111戸

※速報値であり、今後変更となる可能性がある。

この取組は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

「問い合わせ先」 ◎:主たる問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所 TEL:088-832-0779(調査課直通)

副 所 長 壬生 恵庫 (内線:731204)

◎調 査 課 長 藤坂 昌史 (内線:731351)

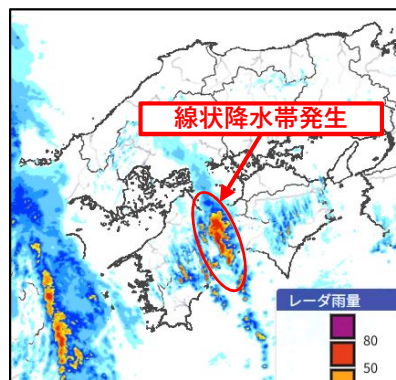
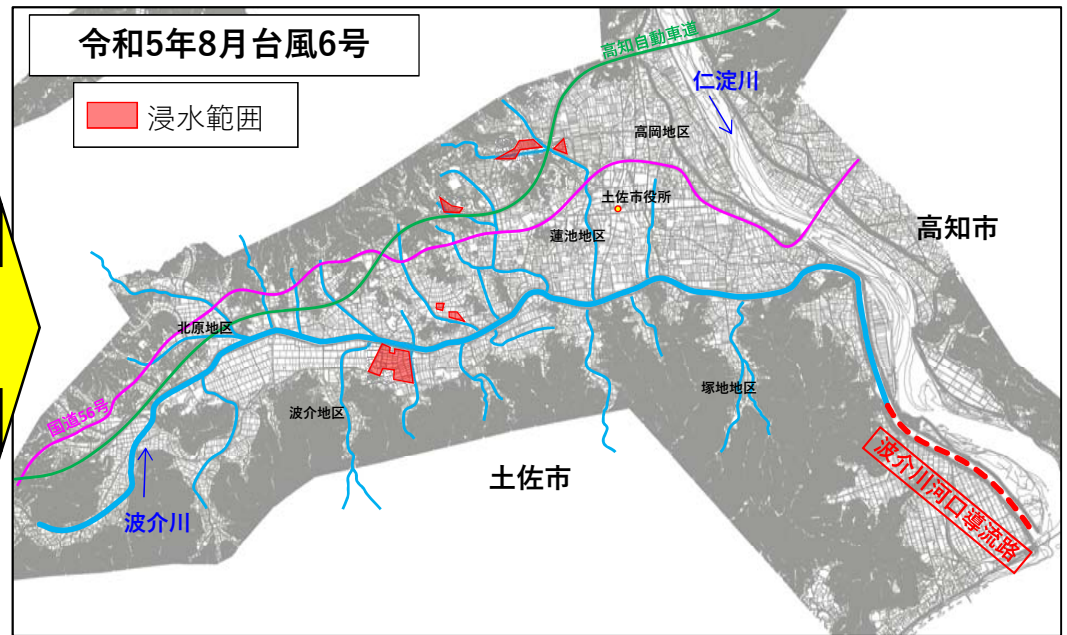
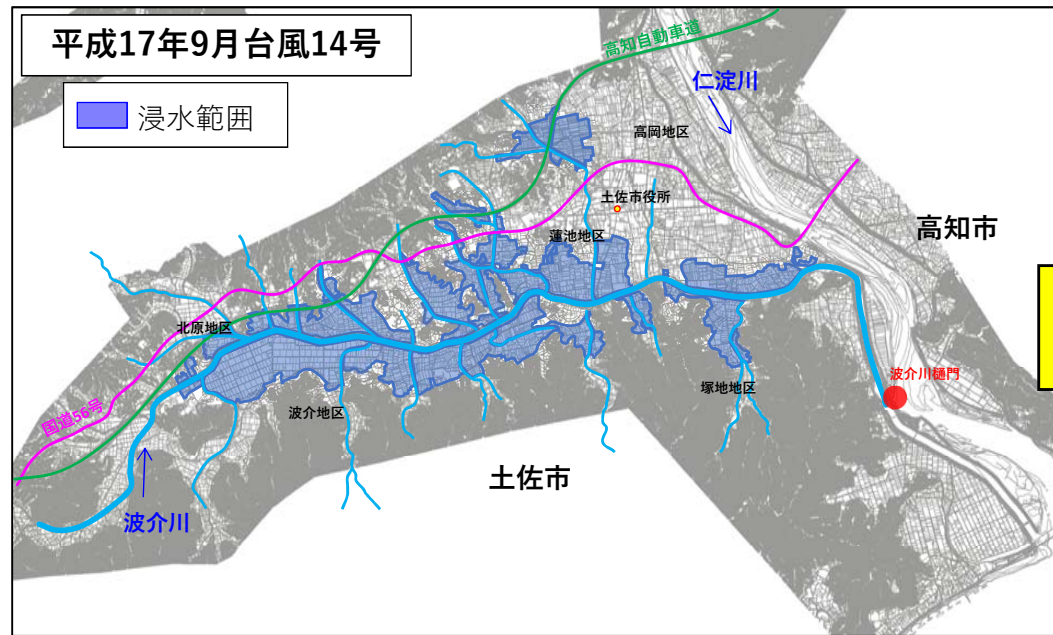
【仁淀川水系波介川】波介川河口導流路の整備により大幅に浸水被害を軽減

速報

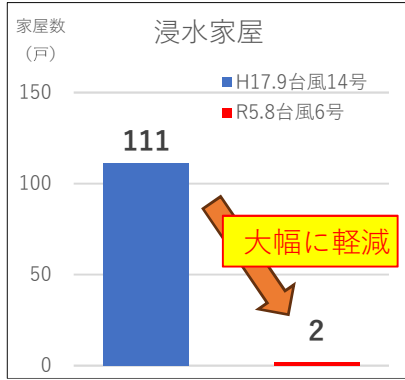
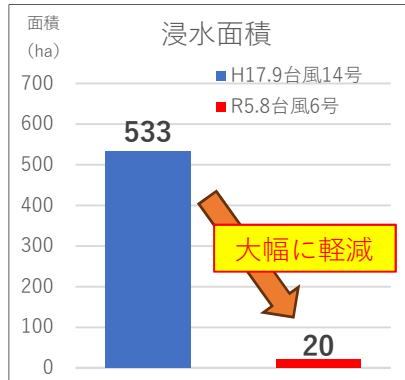
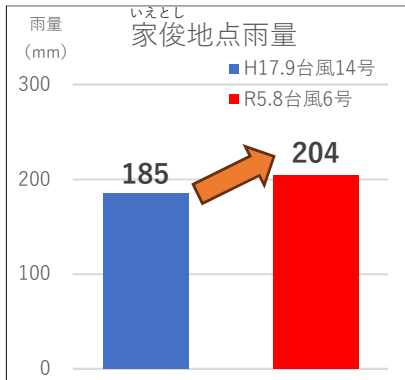


■仁淀川水系波介川では、仁淀川本川の背水の影響により、浸水被害が頻発していたことから、波介川河口導流路を整備し平成24年5月に運用を開始。

■令和5年8月台風6号では、線状降水帯が発生し、過去に甚大な被害をもたらした平成17年9月台風14号を上回る降水量を記録したが、波介川河口導流路の整備効果により、浸水面積が533haから20haにまで減少し、浸水家屋は111戸から2戸へと大幅に軽減。



令和5年8月10日 0時40分



※本資料は速報版であり今後変更となる場合があります。